

当会会員の(株)倉本鉄工所（北見市）が、
平成29年12月12日(火)付の、日刊工業新聞に紹介されました。

倉本鉄工所社長

くらもと まこと
倉本 真氏

さあ！出番

IT'S YOUR TURN



「北見に戻ることは
考えていなかった」。
社会人生活を始めたばかりの2016年7月、前社長である父の大病が分かった。付き添いもする中で、余命が約1年と告知された。「引き継ぎもある。決断は早いほうが

変わらない技術提供

いい」と同年8月倉本鉄工所に入社。前社長の父が死去した17年10月、社長に就任した。地域を支える「町のよろず鍛冶屋」の看板を掲げる。主に水処理や廃棄物処理プラントなどの設計・製作から据付に至るまで一貫して対応。築き上げてきたものを継承し、「10年、20年後も顧客に対し、北見でしっかり変わらない技術を提供したい」と意気込む。

抗菌性などが期待できる超撥水性溶射皮膜をつくる複合ワイヤの製造装置で、新たな事業展開も見据える。趣味は高校から社会人まで続けてきたテニス。（札幌・山岸渉）

16年（平28）早大大学院先進理工学研究所修了、同年日揮入社。同年倉本鉄工所入社、17年取締役企画室長。北海道出身、26歳。10月14日就任。（北海道北見市泉町1の4の12）